

独立行政法人ガバナンス検討チーム
弁護士境田正樹、弁護士志賀櫻、公認会計士大久保和孝、公認会計士伊東賢治
平成 21 年 12 月 3 日

検討上必要な事項について

1. ガバナンスのあり方について

<現独立行政法人通則法のガバナンス上の問題点>

①理事長に業務運営の全権限（業務上の意思決定、人事権、予算権等の執行）が集中しておりチェック機能が働いていない。

②理事長の違法行為、不正行為に対するけん制力、抑止力、責任追及手段が事実上ない。

<検討事項>

組織全体の枠組みにおけるチェックアンドバランスの観点から、理事長および理事、監事、評議会（仮称）、評価委員会等のあり方について提言を検討中

（ア） 理事長の組織上の位置づけと権限・責任と具体的任命方法

（イ） 理事の組織上の位置づけと権限・責任と具体的任命方法

（ウ） 監事の組織上の位置づけと権限・責任と具体的任命方法

① 監事は常勤とする

② 監事に求められる機能・要件

（エ） 内部監査室、監事室等の経営チェック体制のあり方について

2. 財務内容について

<問題点>

独立行政法人会計基準による開示では財務内容の実態が国民に理解できない。

第 1 回会議にて厚生労働省より予定財務情報が提示されたが、その正確性および妥当性について詳細に検証するために必要な材料が提供されていない。

※当委員らは財務内容の精査を行なわないかぎり、将来の資金繰り状況について判断できないものとする。

場合によっては、資金ショートにより新法人が本来のミッションを果たせなくなるおそれも否定できない。

したがって、財務内容の精査を行っていない現時点では、理事長、理事および監事の人選に入る段階に至っていないものとする。

<検討事項>

（ア） 適用すべき会計基準と開示項目（セグメント情報等）の検討

（イ） 財務分析上の資料の要請

① 借入金の調達時における根拠資料（内訳資料）

② 滞留債権の状況（年齢別、貸し倒れ率、回収可能性）

③ 材料費に関する入札状況（落札率、品目数等）

④ 工事等に関する入札状況（落札率、品目数等）

独立行政法人ガバナンス検討チーム
弁護士境田正樹、弁護士志賀櫻、公認会計士大久保和孝、公認会計士伊東賢治
平成 21 年 12 月 3 日

- ⑤ 病院別の職種別（人数、人件費等、常勤非常勤・無給者等の別）関係資料
- ⑥ 運営費交付金の積算の内訳
- ⑦ 予定貸借対照表（各年度ごと）
- ⑧ 関連公益法人等の団体
- ⑨ 敷地内における無償貸与または低廉により貸与している団体
- ⑩ 主な取引業者一覧と年間の取引件数と金額（過去 2 年間）

<要望事項>

前回配布されたが非公開として回収された資料 4 「国立高度医療センターの独立行政法人化について」
の委員会メンバーへの配布